

2020.09.18

語学資格試験（TOEIC）実績



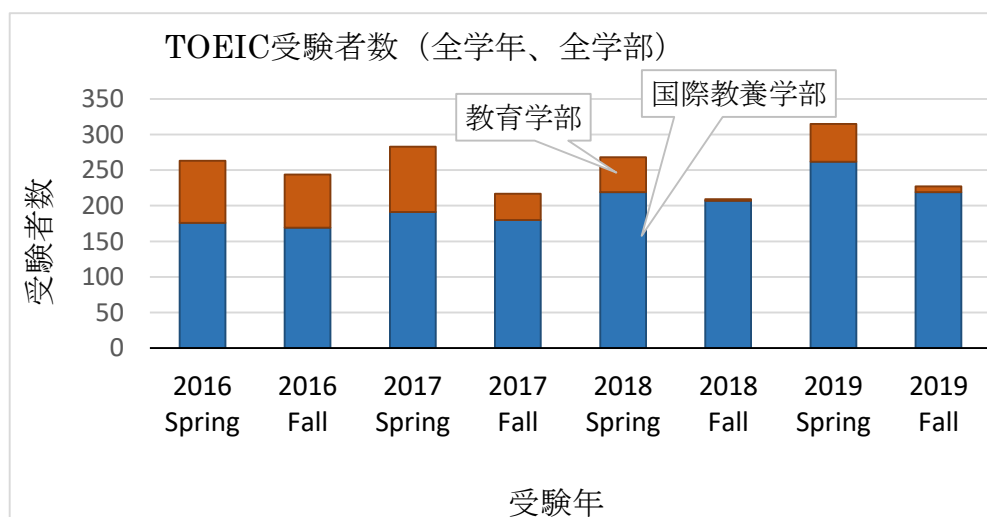
宮崎国際大学は、平成6年、世界のそれぞれに異なった文化をグローバルな視点からみつめなおすため「比較文化学」という学問を追究する最上の環境を提供する大学として創設されました。グローバル化社会において活躍できる人材の育成という教育目標の実現のため、英語スキルはTOEICによって評価しています。2019年度秋季までのTOEICの実績について報告します。2020年度のTOEIC試験は、コロナ感染症のためにオンライン受験になっており、従来のペーパー試験とは異なるので、本報告書には含めていない。

1 TOEIC 受験者の推移

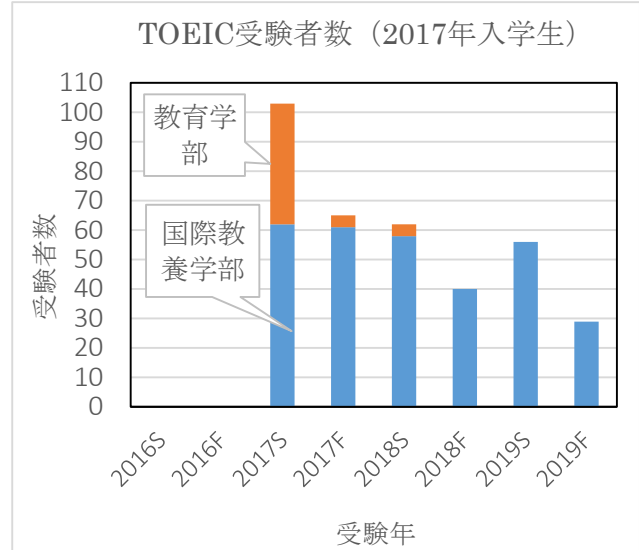
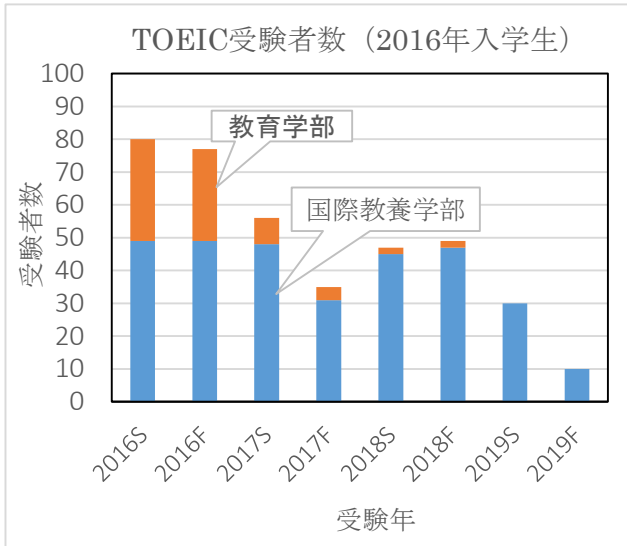
TOEIC 受験者数の推移を2016年から示します（下表参照）。国際教養学部の学生には、年2回（春S、秋F）のTOEIC受験を義務付けており、TOEIC得点500点以上が三年生への進級の条件になっています。

入学年度＝	TOEIC 受験者数												合計
	2019		2018		2017		2016		2015		2014 以前		
受験日	ILA	EDU	ILA	EDU	ILA	EDU	ILA	EDU	ILA	EDU	ILA	EDU	
2016 Spring	-	-	-	-	-	-	49	31	45	34	80	22	263
2016 Fall	-	-	-	-	-	-	49	28	36	24	86	23	244
2017 Spring	-	-	-	-	62	41	48	8	37	18	44	25	283
2017 Fall	-	-	-	-	61	4	31	4	42	3	46	26	217
2018 Spring	-	-	86	43	58	4	45	2	30	0			268
2018 Fall	-	-	83	0	40	0	47	2	37	0			209
2019 Spring	101	52	75	1	56	0	30	0					315
2019 Fall	26	3	25	0	29	0	25	0					227

ILA= 国際教養学部、EDU=教育学部



TOEIC 受験者数の推移を、2016 年入学生（4 年生）および 2017 年入学生（3 年生）の二学年について示します。国際教養学部学生の多くは、2 年生後期に留学するために、二年生秋の受験者がやや少なくなり、4 年生後期が卒業研究で多忙となるために受験者が減少するが、その他の学年ではほとんどすべての学生が年二回、受験している。教育学部では、ほとんどの学生は、1 年生春の一回きりの受験になっている。



2 TOEIC 得点の推移

2016 年入学生（4 年生、国際教養学部、教育学部）の TOEIC 平均点および最高得点の推移を示します。2 年生春までの試験で、多くの学生が 500 点以上（国際教養学部の三年生への進級条件）の成績を取得しているため、三年生以降は、平均点の大きな上昇が見られない。

TOEIC 受験者数および平均点の推移（2016 年入学生）

受験日	2016 年入学生			
	受験者数		平均点	最高点
	ILA	EDU		
2016 Spring	49	31	357	595
2016 Fall	49	28	415	690
2017 Spring	48	8	486	730
2017 Fall	31	4	518	670
2018 Spring	45	2	584	740
2018 Fall	47	2	608	850
2019 Spring	30	0	594	845
2019 Fall	25	0	572	790

ILA= 国際教養学部、EDU=教育学部

